

ひとりいちだいたんまつ 一人一台端末（タブレット） り かつよう 利活用のきまり

1 使う場所

ひとりいちだいたんまつ 一人一台端末（タブレット）は、「学校」と「自宅」で使います。ただし、学習活動に使う必要がある場合は、そのほかの場所（病院など）で使うこともできます。その場合は、使いたい場所のネットワークにつないでいいか、どうつないだらいいかなどの連絡が必要になることがあります。

2 タブレットの使い方

- (1) タブレットは学習のために使う借り物で、学習の様子を記録するものです。学校で決められた使い方以外では使いません。
- (2) ていねいに使ってください。（たたかない、落とさない、ぬらさない、など）また、使うときは机の上などを整頓し、安定した場所であつかってください。
- (3) タブレットを持って走ったり、画面を操作しながら歩いたりしてはいけません。
- (4) 次のようなことはこわれる原因となるため、してはいけません。
 - ☐ 地面にそのまま置く ☐ ストープの上や炎天下の車内など高温になる場所に置く
 - ☐ 磁石を近づける ☐ 湿気の多い場所で使う ☐ 食べたり飲んだりしながら使う
 - ☐ 画面を指やタッチペン以外でさわる（鉛筆やシャープペンシルなど）
 - ☐ 紙やペンをはさんだまま画面を閉じる ☐ 水場で使う ☐ 重い物を乗せる
- (5) きまりとして、自分のタブレットは自分だけが使い、ほかの人に貸したり、ほかの人のものを無断で使ったりしてはいけません。
- (6) データの保存は、一時的なものをのぞき、きまりとして「One Driveフォルダ」を使います。
- (7) 勝手に、タブレットの設定を変えたり、アプリケーションを追加・削除したりしてはいけません。

3 家でタブレットを使うとき

- (1) タブレットをランドセルやカバンに入れるときは教科書やノートではさみ、ぶついたり、らんぼうにあつかったりしないようにしてください。
- (2) 登下校中はランドセルやカバンから出さないようにしてください。
- (3) 明るい部屋で使うようにし、画面の角度や明るさを調整したり、目と画面のきよりを30cm以上はなしたりして健康に気をつけてください。また、休憩をとりながら使い、30分に一度は遠くを見るなど、目を休ませるようにしてください。
- (4) 寝る時刻の60分前には、使うのをやめてください。
- (5) 使う時刻や時間、場所は、家族とよく話し合って決めてください。

児童用

- (6) バッテリーの^{のこ}残りに^{ちゅうい}注意して、必要ならば学校で決められた^{ひつよう}充電^{がっこう}アダプターで^{じゅうでん}充電^{じゅうでん}してください。

4 個人情報を守るために気をつけること

- (1) ひとつひとつのタブレットには、フィルタリング（タブレットやそれを使う人^{つか}を、^{ひと}害^{がい}のあるサイトなどから^{まも}守る^{しく}仕組み）がかけられていますが、家庭でも^{かてい}学習^{がくしゅう}のためだけに^{つか}使^{がっこう}い、学校で決められた^{つか}使^{かたいがい}い方^{つか}以外では使^{つか}いません。
- (2) 危険な^{きけん}サイトに入^{はい}ってしまったり、わからない^{ひょうじ}表示^でが出てきたりしたら、^{つか}すぐ^{つか}に^{つか}使^{つか}うことをやめて、先生や家族に^{せんせい}相談^{かぞく}する^{そうだん}ようにしてください。
- (3) 人^{ひと}の^{こころ}心^{きず}を傷^{おも}つけたり、いやな^{おも}思^{おも}いをさせたりするようなこと、また、^{おも}そうなる^{おも}かもしれないことを、インターネットの^{なか}中^かで^か書^かき^かこ^かみ^かをしてはいけません。
- (4) カメラで^{かって}勝手^{ひと}に人^{さつえい}を^{ひと}撮^{いえ}影^もしたり、人^{さつえい}の家^{いえ}や持^もち物^{もの}を^{さつえい}撮^{さつえい}影^{さつえい}したりしてはいけません。どうし^{さつえい}ても^{さつえい}撮^{かなら}影^{きよ}しなければなら^{かなら}ないときは、^{さつえい}必^{さつえい}ず^{さつえい}許^{さつえい}可^{さつえい}を^{さつえい}も^{さつえい}ら^{さつえい}っ^{さつえい}て^{さつえい}く^{さつえい}だ^{さつえい}さ^{さつえい}い。録音・録画について^{さつえい}も^{さつえい}同^{おな}じ^{おな}です。
- (5) 自分^{じぶん}や他人^{たにん}の^{こじんじょうほう}個人^{なまえ}情^{じゅうしょ}報^{でんわばんごう}（^{しゃしん}名^{アイディー}前^{アイディー}、^{アイディー}住^{アイディー}所^{アイディー}、^{アイディー}電^{アイディー}話^{アイディー}番^{アイディー}号^{アイディー}、^{アイディー}メ^{アイディー}ール^{アイディー}ア^{アイディー}ド^{アイディー}レ^{アイディー}ス^{アイディー}、^{アイディー}写^{アイディー}真^{アイディー}、^{アイディー}ア^{アイディー}カ^{アイディー}ウ^{アイディー}ン^{アイディー}ト^{アイディー}I^{アイディー}D^{アイディー}、^{アイディー}パ^{アイディー}ス^{アイディー}ワ^{アイディー}ード^{アイディー}など）を^{たいせつ}大^{おし}切^{おし}に^{おし}し^{おし}て、だれにも^{おし}教^{おし}え^{おし}て^{おし}は^{おし}い^{おし}け^{おし}ま^{おし}せ^{おし}ん。インターネットに^{いちど}一^{いちど}度^{いちど}出^{いちど}て^{いちど}し^{いちど}ま^{いちど}った^{いちど}個人^{こじんじょうほう}情^と報^{もど}は、^と取^{もど}り^{もど}戻^{もど}すことはできません。
- (6) インターネットには、^{ほうりつ}法^{いはん}律^{いはん}に^{いはん}違^{いはん}反^{いはん}した^{いはん}サイ^{いはん}ト^{いはん}や^{いはん}害^{いはん}の^{いはん}あ^{いはん}る^{いはん}情^{いはん}報^{いはん}を^{いはん}流^{いはん}す^{いはん}サイ^{いはん}ト^{いはん}、^{こじんじょうほう}個人^{こじんじょうほう}情^{こじんじょうほう}報^{こじんじょうほう}を^{こじんじょうほう}と^{こじんじょうほう}ろ^{こじんじょうほう}う^{こじんじょうほう}と^{こじんじょうほう}す^{こじんじょうほう}悪^{こじんじょうほう}い^{こじんじょうほう}サイ^{こじんじょうほう}ト^{こじんじょうほう}が^{こじんじょうほう}あ^{こじんじょうほう}り^{こじんじょうほう}ま^{こじんじょうほう}す。ファイルの^{ダウンロード}ダ^{ダウンロード}ウ^{ダウンロード}ン^{ダウンロード}ロ^{ダウンロード}ード^{ダウンロード}や^{ダウンロード}U^{ダウンロード}R^{ダウンロード}L^{ダウンロード}の^{ダウンロード}ア^{ダウンロード}ク^{ダウンロード}セ^{ダウンロード}ス^{ダウンロード}な^{ダウンロード}ど^{ダウンロード}を^{ダウンロード}す^{ダウンロード}と^{ダウンロード}き^{ダウンロード}も、^{かんせん}コ^{かんせん}ン^{かんせん}ピ^{かんせん}ユ^{かんせん}ー^{かんせん}タ^{かんせん}ウ^{かんせん}イ^{かんせん}ル^{かんせん}ス^{かんせん}感^{かんせん}染^{かんせん}な^{かんせん}ど^{かんせん}の^{かんせん}危^{かんせん}険^{かんせん}が^{かんせん}あ^{かんせん}る^{かんせん}の^{かんせん}ど、^{かんせん}そ^{かんせん}の^{かんせん}情^{かんせん}報^{かんせん}が^{かんせん}信^{かんせん}用^{かんせん}で^{かんせん}き^{かんせん}る^{かんせん}か^{かんせん}慎^{かんせん}重^{かんせん}に^{かんせん}考^{かんせん}え^{かんせん}る^{かんせん}必^{かんせん}要^{かんせん}が^{かんせん}あ^{かんせん}り^{かんせん}ま^{かんせん}す。

5 こわれたとき、こまったとき

- (1) タブレットやインターネットが^{つか}使^{つか}え^{つか}な^{つか}く^{つか}な^{つか}り、^{でんげん}電^い源^なを^な入^なれ^な直^なし^なて^なも^な元^なに^な戻^なら^なない^なと^なき^なや、
「こわれた」「なくした」「ぬすまれた」と^{おも}思^{おも}った^{おも}と^{おも}き、インターネットの^おトラ^おブ^おル^おが^お起^おこ^おっ^おた^おと^おき^おは、^{がっこう}す^{れんらく}ぐ^{れんらく}に^{れんらく}学^{れんらく}校^{れんらく}へ^{れんらく}連^{れんらく}絡^{れんらく}を^{れんらく}し^{れんらく}て^{れんらく}く^{れんらく}だ^{れんらく}さ^{れんらく}い。
- (2) タブレットがこわれたときは、^{きほんてき}基^か本^と的^しな^しき^しま^しり^しと^しして、^{かとりし}香^{かね}取^だ市^{しゅうり}が^{しゅうり}お^{かね}金^{かね}を^{かね}出^{かね}し^{かね}て^{かね}修^{かね}理^{かね}し^{かね}ま^{かね}す。
しかし、^{つか}使^{ようす}っ^{しゅうり}て^{かね}いた^{かね}と^{かね}き^{かね}の^{かね}様^{かね}子^{かね}に^{かね}よ^{かね}っ^{かね}て^{かね}は、^{しゅうり}修^{かね}理^{かね}の^{かね}お^{かね}金^{かね}を^{かね}家^{かね}庭^{かね}で^{かね}出^{かね}し^{かね}て^{かね}も^{かね}ら^{かね}う^{かね}こ^{かね}と^{かね}が^{かね}あ^{かね}り^{かね}ま^{かね}す。
^{まえ}前^かに^か書^{つか}い^{かた}て^{かた}あ^よる^よタブ^{たいせつ}レ^{つか}ッ^{つか}ト^{つか}の^{つか}使^{つか}い^{つか}方^{つか}を^{つか}よ^{つか}く^{つか}読^{つか}ん^{つか}で、^{たいせつ}大^{つか}切^{つか}に^{つか}使^{つか}っ^{つか}て^{つか}く^{つか}だ^{つか}さ^{つか}い。